

01

組合からの報告

第54期通常総会 5月27日(金)

協同組合の第54期通常総会が、スイスホテル南海大阪(大阪市中央区難波)「白鳥の間」で開催された。

総会では平成27年度事業報告及び決算関連報告、平成28年度事業計画案及び収支予算案などがそれぞれ原案どおり可決承認された。

総会終了後、引き続き行われた懇親会で

は、昨年秋、林野庁長官感謝状を受賞(協同組合事業功労者表彰の部)された浦本雅史理事長と、本年5月憲法記念日知事表彰に於いて産業功労者の部で受賞された堀川昇氏(協同組合副理事長、日新シール工業(株)代表取締役社長)と花井清氏(協同組合常務理事)の披露と記念品の贈呈が行われ、組合員共々その功績を讃え祝福した。



■林野庁長官感謝状を受賞された浦本理事長(左)



■大阪府知事表彰を受賞された堀川社長(中央)、花井常務理事(左)

京都研修会の実施 4月17日(日)

「教育・情報委員会」主催により、第7回京都研修会が組合員代表者又はそれに準ずる方々を対象に実施した。(参加者17社25名)

今回の研修会は、明治5年に祇園新橋小堀において初めて開催され、翌明治6年から場所を花見小路西側の祇園甲部歌舞練場に移してから今年で第144回目の開催を迎えた。京都の代表的な春の風物詩となっている「都をどり」(京都市東山区)を觀賞した。

参加者は胸に響く鳴り物(太鼓・鉦・鼓)や三味線の音や、幕を下ろすことなく暗転の中、一瞬で春夏秋冬に変わる見事な舞台転換と祇園甲部の芸舞妓の可憐な舞踊を間近にし、日本の和の文化に魅了された。

その後、元禄年間(江戸中期)に創業して以来、約330年の歴史があり、現在の店舗も当時のまま営業を行っている老舗料亭の「大市」に場所を移動し、こだわり抜かれた「すっぽん料理」を堪能しながら、参加者相互の親睦を深めた。



集合写真

